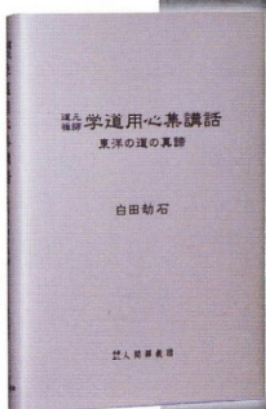


■本書は道元禅師の『学道用心集』に参しながら、達磨大師の伝えられた祖師禅が、どのような性格の学道であるかを明らかにした珠玉の名著である。著者は和辻哲郎に倫理学を学び、耕雲庵立田英山老師に師事した、人間禅教団師家・磨輒庵・白田劫石老師。尚、本書は磨輒庵老師が人間禅房総道場に於いて提唱されたものを、現代の人々のために加筆されたものである。



『道元禅師 学道用心集講話』

—— 東洋の道の真諦 ——

白田劫石 著

2003年刊/A5版/上製力バー付き/299頁
定価3,200円(税別)



道元禅師頂相(宝慶寺蔵)

- 緒論
- 一、『学道用心集』の書かれた事情と背景について
- 二、道元禅師の学道の経歴について
- 本論
- 第一、菩提心を発すべき事、第十、直下承当の事
- 総括
- 一、現代における宗教の意義について
- 二、学道における信について
- 三、発菩提心について
- 四、正師について
- 五、学道における行と証について
- 六、現代における学道の意義について
- 現代と禅
- 一、禅の種別について
- 二、ヨーロッパ近代科学の学としての基本性格について
- 三、東洋の学道について
- 付記『学道用心集』原文

●お申込みはハガキ・電話・FAXで承ります。なお、送料はお客様のご負担となります。

発行 人間禅出版部

お問い合わせ先 〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-16
電話047-373-7572 FAX047-373-7561

禅 31号(通巻211号)

平成22年3月25日発行

定価500円

発行 人間禅出版部 〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-16 人間禅本部道場内 Fax: 047-373-7561
Eメール: zenshi@ningenzen.org ホームページ: http://www.ningenzen.org